

気象予測

制御結果

研究開発項目 A-1

「制御可能性」を導く新しい気象データの構築・解析と制御手法設計

Task 1

大規模アンサンブル気象再解析/再予報データの構築と気象学的解析

南出将志
東京大学
工学系研究科

Task 2

データ駆動型気象制御器の設計

橋本 和宗
大阪大学
工学研究科

研究開発項目 A-2

制御のための不確実性定量化

Task 3

気象-社会結合系の不確実性定量化

澤田洋平
東京大学
工学系研究科

Task 4

気象物理過程の不確実性の解析

鈴木健太郎
東京大学
大気海洋研究所

研究開発項目 A-3

気象制御の工学的アプローチ

準備中

A: Meteorological control の理論構築

多くの極端気象の時間発展を
小さなエネルギーで大きく変える制御手法の開発

研究開発項目 B-1

水害の複合ハザードの統合的確率予測

Task 5

洪水氾濫ハザード確率予測

山崎 大
東京大学
生産技術研究所

Task 6

高潮・高波ハザード確率予測

田島 芳満
東京大学
工学系研究科

研究開発項目 B-2

社会インパクトの予測・制御と気象制御の社会的意思決定

Task 7

災害社会ダイナミクスの予測・制御

小谷 仁務
京都大学
大学院地球環境学堂

Task 8

水害経済被害額予測と意思決定のための不確実性推定

藤見 俊夫
京都大学
防災研究所

Task 9

気象制御の社会的意思決定可能性の検討

松山 桃世
東京大学
生産技術研究所

B: Impact-based forecasting の開発と応用

極端気象現象がもたらす社会への影響を総合的に予測し、
気象制御を意思決定するための手法開発

介入目標

介入目標

選定

工学的アプローチ選定タスクフォース
(プロジェクト横断組織)

理論への制約

不確実性推定

ハザード推定

不確実性推定